



2月の園だより

令和8年2月1日

藤崎保育園

寒さが増し「はあ〜」と白い息が出るのを驚いたり、楽しんだりする子ども達。園庭で霜柱を見つけて手に乗せて「つめたい!」「きれいだ!」と、寒さに負けず元気に冬ならではの遊びを楽しんでいます。

今年度も残り、2か月となりました。一日一日を大切にしながら、日々の保育の中で行事にも参加し、意欲的に取り組む子ども達を認め励ましつつ、新年度へ向けての期待に繋げていきたいと思います。

2月の保育のポイント

- ・ 冬の自然に触れて元気に遊ぶ
- ・ 遊びを通して友だちと関わりを深める



2月の予定

3（火）節分集会

7（土）乳児クラス懇談会

26（木）卒園式総練習（1回目）



職員コラム

なのはな組

【 節分の思い出 】

まだ私も若かった頃、子どもはいないけれど「夫と2人で豆まきをしよう!」と思いたち、節分の福豆を1月に買い置きしていました。どんな風に豆まきしようかな、順番にオニ役をしようかなと、楽しみにしていたある日、帰宅するとすでに大半を食べ終えた福豆の袋を発見。「なんで食べたのー!」と聞くと「だっておいしいよ。」とおやつにボリボリ食べられてしまいました。豆好きには節分を待つよりも、おやつに食べたい食欲の方が強かったようです。期待していた気持ちもあったので、渋々、後日もう一袋購入して無事に豆まきをする事ができました。そしてその後数年は夫がオニ役、私と娘が豆まき側となり、豆を先に食べられてしまった分も込めて「鬼は外〜」といつもより多く豆まきをしました。今は先に食べられても良いように、毎年2袋購入しています。

今月は、幼児のごっこ遊びの様子を紹介します！

子どもたちは毎日の遊びの中で、いろいろなごっこ遊びを楽しんでいます。先月末には、らんらんランドもあり、準備から当日まで各クラスや異年齢でごっこ遊びを楽しんできました。今回は幼児クラスの日頃から楽しんでいるごっこ遊びの様子をお知らせします！

すずらん組



園庭の木の下での囲いの中で
ままごとをするのがすきなすずらん組です。
「アイス屋さん」「ラーメン屋さん」
「なんでも屋さん」と毎日レパトリーに
富んだお店が展開されています。
先日は「お肉屋さん」が開店。
「しおあじとふつうあじですよー。
あとすぺしゃるあじもありまーす」
スペシャル味はどんな味だろう？と
とっても気に入りました。



室内遊びでは、あらゆる場所で衝立を使って、枠
のなかで遊ぶ子ども達。大人から促したわけでも
なく、子ども達が自ら考え「自分の場所」「自分の
スペース」と区切りながら遊ぶことで、お家ごっこ
を忠実に再現して遊んでいます。
会話を聞いてみると・・・「今赤ちゃんが泣いちゃ
って大変なのよ～」と人形のお世話に大忙し！
自分の遊ぶ場所・スペースを確保することで、
子どもの遊びの世界観も深まっているようです。

ひまわり組



さくら組



春に行ったこどもランドでの職員劇『5匹のこぶた』で
いろんなおうちを見てから、おうちごっこを楽しんできた
子どもたち。最初は職員の真似をしてオオカミやこぶたに
なりきりおうちごっこを楽しんでいました。
冬になった今でも夢中になって遊んでいます！
衝立を好きなように重ね合わせていろんな形のおうちを
作ったり囲う範囲を少し広くして保育園のお部屋に見立てたりと衝立を使いこなしています。どんどん遊びが進化してきて
今では好きなキャラクターや身近な大人になりきってごっこ
遊びを楽しんでいます！